



クローズアップ  
CLOSE UP

協力して古代住居再現

大室公園で竪穴式住居の再生体験を実施しました。公園内での発掘調査で得た資料を基に、20年前に建設された住居。カヤを束ねたり貼り付けたり、屋根のふき替えなどを行いました。参加者の中には20年前の建設に参加した人も。幅広い年代で協力しました。



臨江閣に笑い声が響く

2月24日に臨江閣で本市出身の落語家が出演する臨江閣寄席を初開催。立川がじらさんはころとんが題材の創作落語を、三遊亭竜楽さんは海外で感じた文化の違いの話と、古典落語「金明竹」を披露しました。2人の軽妙な話しぶりに、会場は終始笑いに包まれました。



市議会の定例会始まる

前橋市議会の定例会が2月27日から始まりました。初日には正副議長を決める投票を行い、議長に阿部忠幸議員（写真上）、副議長に小曾根英明議員（写真下）を選出。本会議は傍聴できる他、インターネットで生中継も。日程は3月26日(火)までです。

新たな活用で地域交流の場に

平成28年に国の有形文化財に登録された「旧本間酒造店舗兼主屋」と「旧本間酒造酒蔵及び釜屋」。この建物が市に寄付され活用法を模索していた時、小畑さんが手を挙げた。「初めて蔵に入った時は身の引き締まるような雰囲気を感じ、そんな場所を活用すると思うとなんだかわくわくしました」

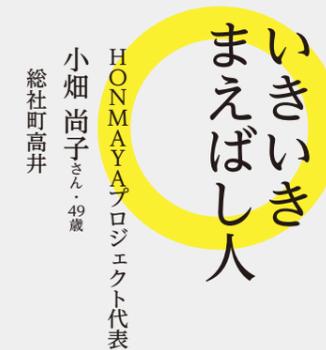
寄付者の願いは地域での活用。この思いを受け、地域の人々に愛される場を目指す。「気軽に寄っておしゃべりできたり、三世代交流できたり、地域の憩いの場として親しんでもらいたいです」

現在は土日曜に野菜などを

販売する他、定期的にフリーマーケットや演奏会、餅つきなどのイベントを開催する。「来訪者からは楽しかった、なんだか懐かしい気持ちになったなどの声ももらい、楽しんでもらえて良かったです」

現在は5人ほどのメンバーで活動する。今後さらに活用法を広げていくのが目標だ。「ここはさまざまな可能性がある場所。いろいろとチャレンジし皆で楽しんでいくのが課題。多くの人に協力してもらい活動を広げたいです」

小畑さんたちの活動が、この場を再び地域で愛される場所へ生まれ変わらせていく。



園農政課  
☎ 027-898-5841

最終回  
イチゴ

食べておいしい、知って楽しい旬な前橋産を、もぐもぐ隊員が紹介するこのコーナー。今回は、「イチゴ」をもぐもぐするため上大屋町の伊藤晴夫さんの元へ向かいました。伊藤さんの栽培するイチゴはイチゴ狩りで食べることができる他、農園の直売所、産直ゆうあい館、市内の直売所などで購入が可能。人気の農園でイチゴ狩りを体験したい場合は、事前の予約が必要です!



イチゴへの愛情たっぷりの伊藤さんと今回のもぐもぐ隊員、農政課の田所。



やよいひめ、紅ほっぺ、とちおとめ、さちのかの4つの品種を栽培するハウス。



元気がない葉を摘み取る伊藤さん「人間の赤ちゃんと同じでいつも観察してあげることが大事!」



伊藤さんの一押しは群馬生まれのやよいひめ。大きく重みがあり、日持ちもする名品です。



見た目の違いはわずかですが、食べると甘さ、香り、柔らかさなどはっきりと違いが感じられます!